



万燈通信

太田市立休泊中学校
学校通信 第5号
令和6年7月18日

『あいさつ、清掃、ボランティア』を進んで行う休泊中生徒

※今回の「万燈通信第5号」は、裏面の「夏休みの予定」を生徒に活用してもらうため、2枚ずつ配布しております。1枚は生徒用、もう1枚は保護者用となります。

夏休みに向けて

いよいよ明後日から44日間の長い夏休みに入ります。明日の終業式では、夏休みの過ごし方について「自分で考え、自分決めて、自分で動き出す」ことに意義があるという話をする予定です。もちろん「考える」と言っても、何でもよいから考えればよいという訳ではありません。勉強や部活動、家の手伝いや地域での活動など、中学生として「やらなければならないこと」は何なのかを「自分で考える」ことが大切になります。さらに、読書や課題研究、将来の夢や進路について考えるなど、時間のある夏休みだからこそできることがあります。生徒の皆さんには裏面にある「夏休みの予定」を活用しながら充実した夏休みを過ごし、9月2日の始業式ではよりたくましく成長した姿が見られることを楽しみにしています。

少年の主張太田市大会が開催されました

少年の主張太田市大会が6月29日(土)に開催されました。市内各中学校代表17名の生徒が、社会教育総合センターに集まり、日ごろ抱いている考えや思いを熱く語りました。本校からは3年生の〇〇〇〇さんが「幸せの形」というテーマで発表をしましたが、堂々とした声で「幸せ」に対する自分の考えを聴衆の皆さんに伝えていました。

これからの時代は自分の考えや思いを適切に表現していく力がより求められるようになっていくと思われまます。休泊中では、今後もあらゆる教科等を通して、自分の考えや思いを伝えることのできる表現力を育成していきたいと考えております。



情報モラル講習会を実施しました

7月10日(水)太田警察署の警察官の方を講師としてお招きをし、情報モラル講習会を実施しました。タブレットやスマートフォンなどが身近になっている現在、情報モラル教育は生徒の健全育成やトラブル防止の上では欠かすことのできないものとなっております。

特にネットの利用については各家庭でのルールづくりも重要です。学校では、下記の内容を中心に繰り返し指導をしておりますが、夏休みを迎えるにあたり、各家庭においてもルール等を再確認していただけるようお願いいたします。

- ・ SNS で知らない人とやりとりをしない、絶対に会わない。
- ・ SNS 上に自分や他人の個人情報や写真、他の人の悪口などを書き込まない。噂などを広めない。
- ・ 悩みや困ったことがある場合は、SNS で知らない人に相談するのではなく、信頼できる身近な大人に相談する。

榛名高原学校について

1年生では「榛名高原学校」を7月2日(火)、3日(水)の2日間にわたり実施しました。榛名山の美しい自然の中で、沼ノ原散策やカッター、夜のレクリエーションなどの活動を行ったほか、帰りに「伊香保グリーン牧場」に寄ってきました。学校に戻ってきた1年生の姿からは、充実した時間を仲間と共に過ごし、満足した2日間であった様子が伺えました。

生徒の感想(一部抜粋)

私は高原学校で多くのことを学びました。その中で私が特に大切にしようと思ったことは2つあります。

1つ目は自然です。自然の中で生活する上であらためて、自然の美しさを感じることができました。これからは、この美しい自然を守るために、日々の生活をふり返り見直していきたいです。

2つ目はチームワークです。カッターの際、食事の準備、片付けの際などさまざまな場面でチームワークの大切さを感じることができました。特にカッターでは、チームワークのおかげで上手く進むことができました。このチームワークは、これからの学校生活でもとても大切になると思うので、日々の生活で深めて行きたいです。

